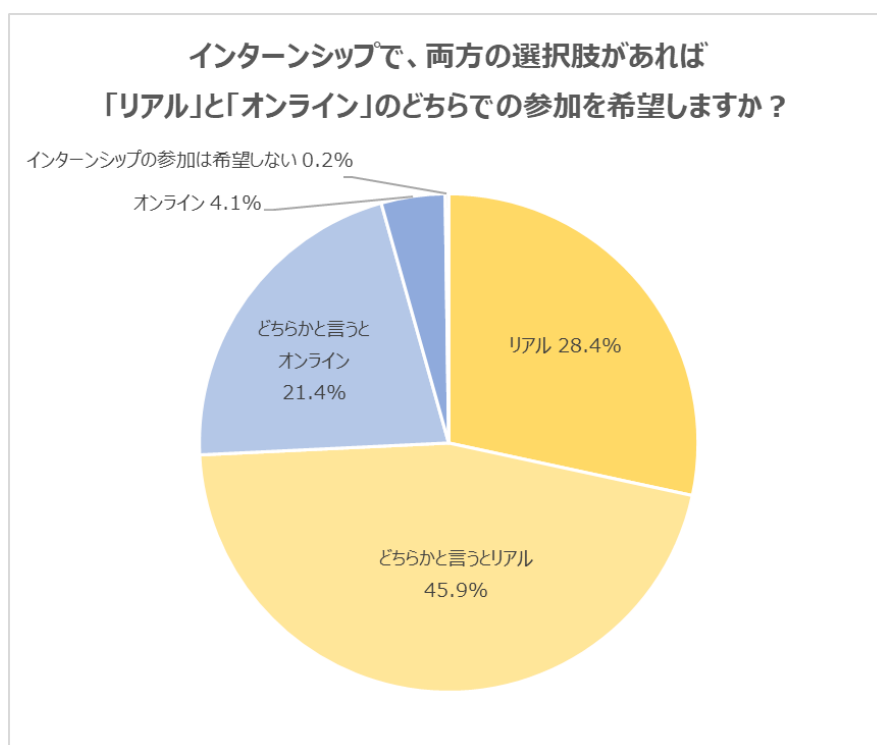


【2023年卒】インターンシップで「リアル」「オンライン」を選べる場合は「リアル」を希望する学生が74.3%。「リアルの方が企業の雰囲気を理解できると思う」の声。
一方、「オンライン」も有効活用の意向。

株式会社学情は、2023年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、就職活動に関するインターネットアンケートを実施。今回は、「インターンシップの参加方法（オンライン・リアル）」に関して調査しました。インターンシップで、「リアル」と「オンライン」の両方の選択肢がある場合、「リアル」での参加を希望する学生が74.3%に上りました。「リアル」での参加を希望する学生からは、「リアルで参加した方が、企業の雰囲気を理解できると思う」「実際の勤務地に訪問した方が、働くイメージが湧くと思う」といった声が寄せられました。一方、「オンライン」のインターンシップについても、96.5%が「参加したい」と回答。「Web面接を導入する企業も増えているので、オンラインでのインターンシップも経験しておきたい」「まだ志望する業種や職種を絞り込んでいないので、今はオンラインも上手に活用して情報収集したい」などの声が寄せられており、オンラインも有効活用し、就職活動の準備を進めたいという意向が伺えます。

【TOPICS】

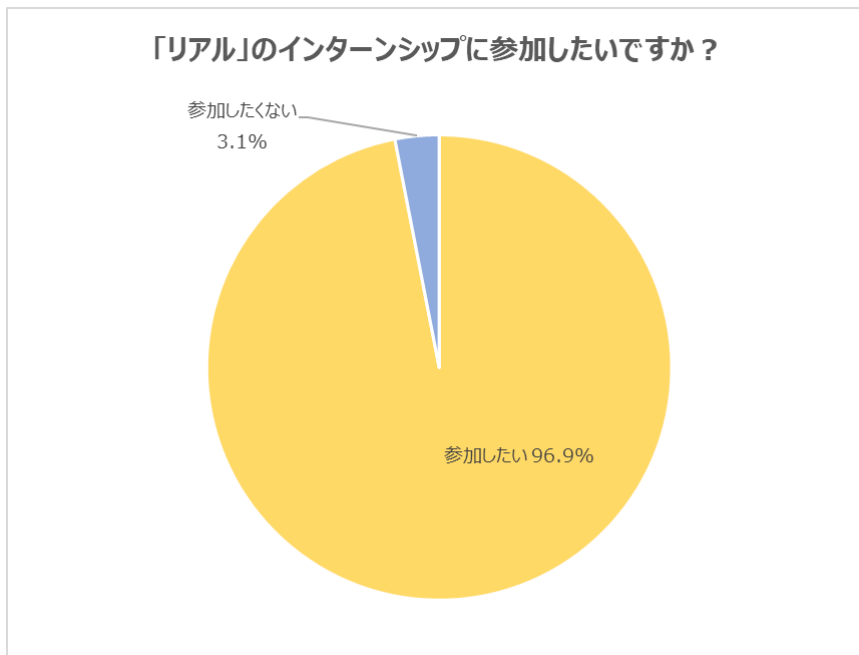
- （1）インターンシップは「リアル」で参加したい学生が74.3%。「オンライン」希望を48.8ポイント上回る
 - （2）「リアル」のインターンシップに参加したい学生は、96.9%。「実際に訪問し、企業の雰囲気を知りたい」の声
 - （3）「オンライン」のインターンシップに参加したい学生は96.5%。「気軽に参加できるので有効活用したい」の声
- （1）インターンシップは「リアル」で参加したい学生が74.3%。「オンライン」希望を48.8ポイント上回る



インターンシップで、「リアル」と「オンライン」の両方の選択肢がある場合に希望する参加方法は、「リア

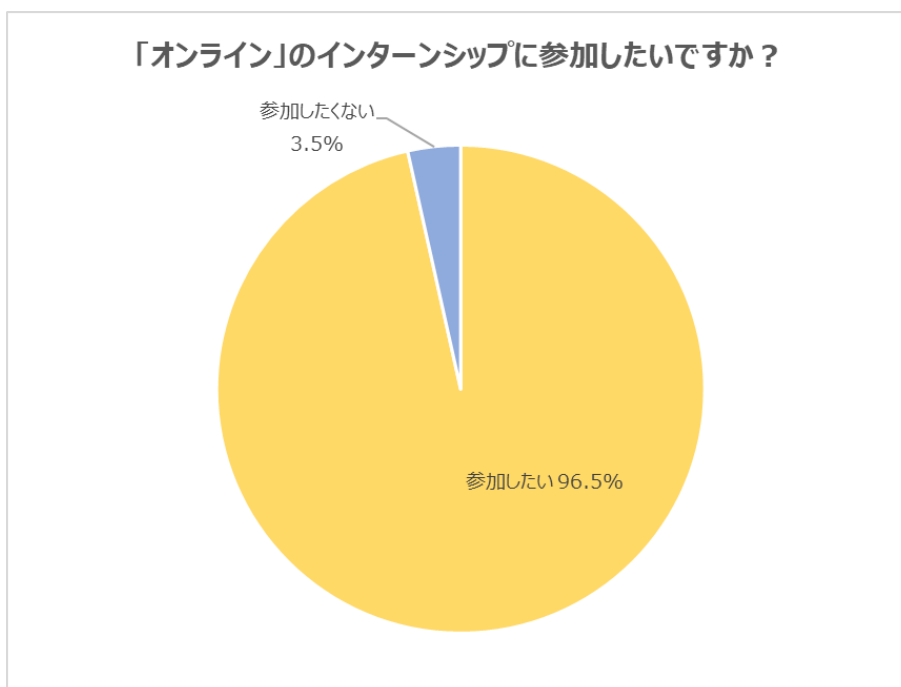
ル」28.4%、「どちらかと言えばリアル」45.9%となりました。74.3%の学生は、「リアル」で参加したいと考えていることが分かります。「オンライン」「どちらかと言えばオンライン」の回答は25.5%となっており、「リアル」が「オンライン」を48.8ポイント上回りました。「リアル」での参加を希望する学生からは、「リアルで参加した方が、企業の雰囲気を理解できると思う」「実際の勤務地に訪問した方が、働くイメージが湧くと思う」「実際に仕事を体験し、仕事理解を深めたり、志望理由を作ったりしたい」といった声が寄せられました。

(2) 「リアル」のインターンシップに参加したい学生は、96.9%。「実際に訪問し、企業の雰囲気を知りたい」の声



「リアル」のインターンシップについて、96.9%が「参加したい」と回答。大半の学生が、企業に直接訪問するインターンシップにも、参加したいと考えていることが分かります。「実際に訪問し、企業の雰囲気を知りたい」「実際に仕事を体験したい」「画面越しよりも、より多くの情報を得られると思う」「本格的なインターンシップに参加し、就職活動の準備を進めたい」などの声が挙がっています。

(3) 「オンライン」のインターンシップに参加したい学生は 96.5%。「気軽に参加できるので有効活用したい」の声



「オンライン」のインターンシップについても、「参加したい」と回答した学生が96.5%に上りました。「参加方法に関わらず、インターンシップは就職活動のためになると思う」「Web面接を導入する企業も増えているので、オンラインでのインターンシップも経験しておきたい」「まだ志望する業種や職種を絞り込んでいないので、今はオンラインも上手に活用して情報収集したい」などの声が寄せられました。オンラインも有効活用し、就職活動の準備を進めたいという意向が伺えます。

■調査概要

- ・調査対象：「あさがくナビ 2023（ダイレクトリクルーティングサイト会員数 No.1）」へのサイト来訪者
- ・調査方法：Web 上でのアンケート
- ・調査期間：2021 年 4 月 13 日～2021 年 4 月 21 日
- ・有効回答数：458 名

東証一部上場

学情

